

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2019」のご案内

First Announcement of the Summer Seminar 2019

前略

今年の夏期セミナーは、日本一の“おんせん県”にある「ホテル別府パストラル（大分県別府市）」で開催することになりました。お盆にかかる日程のため、参加者は45名となりましたが、日頃の研究成果を発表するとともに、活発な議論を交わしていただければと考えています。また、親睦を深める機会になることを期待しております。

なお、部屋には、歯ブラシ・フェイスタオル・バスタオル・浴衣などのアメニティーはあります。それ以外に必要な用品があれば、各自で持参するようにお願いします。

草々

記

開催期日：2019年8月14日（水）～2019年8月17日（土）

開催場所：ホテル別府パストラル

〒874-0836 大分県別府市東荘園町1丁目4

TEL：(0977) 23-4201 FAX：(0977) 25-3610

施設案内：<http://www.pastoral.jp/>

アクセス：<http://www.pastoral.jp/access>

※ 上記のウェブサイトに記載されているバス停ではなく、別なバス停で降車して乗り換えますと、ホテル近くのバス停まで行くことが可能です。



写真：ホテル別府パストラル公式サイトより

予定参加費 [3泊4日] 一般：38,000円・学生：28,000円

主催：顧問：金沢工業大学 名誉教授	高山 誠
顧問：名古屋大学 名誉教授	大森 博司
東京大学生産技術研究所	川口 研究室
法政大学デザイン工学部建築学科	浜田 研究室
東海大学工学部建築学科	諸岡 研究室・山本 研究室
中部大学工学部建築学科	古川 研究室
豊田工業高等専門学校建築学科	山田 研究室
大同大学工学部建築学科	萩原 研究室
京都大学大学院工学研究科建築学専攻	大崎 研究室
金沢工業大学建築学部建築学科	西村 研究室
近畿大学工学部建築学科	藤井 研究室・松本 研究室
鹿児島大学工学部建築学科	本間 研究室・横須賀 研究室（幹事）
近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科	小野 研究室（幹事）

連絡先：近畿大学（福岡キャンパス）産業理工学部建築・デザイン学科 小野聡子

TEL：(0948) 22-5655<代表>

FAX：(0948) 23-0536<代表>

E-mail：satoko@fuk.kindai.ac.jp

以上

セミナープログラム

8月14日 (水)					13:00 Opening	13:20 Session 1	15:11 休憩	15:26 Session 2	17:01 休憩	17:16 Session 3	18:51
8月15日 (木)	9:00 Session 4	10:35 休憩	10:50 Session 5	12:09 昼食	13:00 Session 6	14:35 休憩	14:50 Session 7	16:29 休憩	16:45 Special Session	17:45 休憩	
8月16日 (金)	Special Session										
8月17日 (土)	朝食後 解散										

◎ 発表には PC プロジェクターを使用します。

[幹事が用意する PC]

- ・ OS : Windows 7
- ・ Software : Office 2016 ・ Adobe Reader DC (PDF)
- ・ 使用可能メディア・機器 : DVD-ROM ・ USB メモリー
- ・ そのほか : レーザーポインタ ・ スピーカー

※ Mac を使用する方は、各自で PC を持参してください。

◎発表時間は 10 分、質疑応答は 5 分、合計 15 分を予定しています。今回は、交代時間を 1 分間設定しています。

※質疑応答の時間を十分に取りたいと考えています。発表時間をオーバーしないように、ご指導願います。

◎発表の最初に、名前、所属および概要を**英語**で説明してください。

◎学生は、**1人2回 / 日**以上、必ず質問をしてください。

◎レジュメは、45 部程度を用意してください。両面コピーが望ましいです。用意する部数は、後日、連絡します。

◎今年も Best Presentation 賞（優秀発表賞）および Best Question 賞（優秀質疑賞）を設けます。

◎登山は、日本三百名山の 1 つである鶴見岳（標高 1,375 m）を計画しています。



写真 1 イナコスの橋*1



写真 2 鶴見岳*2

*1 http://www.city.beppu.oita.jp/sisetu/kouen_tyuusayajyou/03kouen_03-05inakosu.html

*2 <http://www.hoteloita.com/beppu/ropeway.html>

2019年度研究発表プログラム

● Session 1		8月14日(水) 13:20 - 15:11	司会：松本慎也(近畿大学)
1	13:20 - 13:35	一ノ瀬悠輔 鹿児島大学	面外せん断変形の有無による非線形性を考慮した連続体シェル構造の形状最適化
2	13:36 - 13:51	大塚 陽汰 東京大学	MPS法を用いた三次元流体流れの解析
3	13:52 - 14:07	藤代悠吾 大同大学	2つのテンセグリティの結合により対称性を持たせたユニットセルとこれらを接続した平面構造
4	14:08 - 14:23	高橋 樹生 東京都市大学	シザーズ構造を用いた宇宙展開構造物に関する基礎的研究
5	14:24 - 14:39	柳町 涼太 東海大学	多段配筋RC梁の応力分布の調査および応力算定式の提案
6	14:40 - 14:55	張 天昊 東京大学	不安定骨組による折り紙構造の畳み込みに関する基礎的研究
7	14:56 - 15:11	小野聡子 近畿大学	未定
● Session 2		8月14日(水) 15:26 - 17:01	司会：山本憲司(東海大学)
8	15:26 - 15:41	梅田 直哉 東京大学	非構造材(天井材)落下防止ネットの挙動
9	15:42 - 15:57	有馬真輝 鹿児島大学	ニューラルネットワークを用いた鋼構造骨組の層間変形角制約設計の特性把握
10	15:58 - 16:13	大谷昂暉 近畿大学	ESO法を用いたシェル構造の形態創生
11	16:14 - 16:29	李 陽洋 東京大学	日本の初期の鉄筋コンクリートドーム構造:今治ラジウム温泉の3次元計測
12	16:30 - 16:45	横須賀洋平 鹿児島大学	離散微分形式による張力構造の形状決定
13	16:46 - 17:01	萩原伸幸 大同大学	構造物の動的非線形挙動とパラメータ励振
● Session 3		8月14日(水) 17:16 - 18:51	司会：山田耕司(豊田工業高等専門学校)
14	17:16 - 17:31	矢沢諒平 金沢工業大学	支承部の許容変位が置屋根式トラス架構の最適化結果に及ぼす影響
15	17:32 - 17:47	胡 建輝 東京大学	Using creep models to assess structural behavior of flat-patterned ETFE cushion structures
16	17:48 - 18:03	塩月智策 鹿児島大学	1点のみBezier補間による連続体シェルの形状最適化
17	18:04 - 18:19	高橋 祐貴 東京大学	折紙型立体抵抗機構を用いた履歴型制振ダンパーの開発
18	18:20 - 18:35	山本憲司 東海大学	波板シェルの波目方向の形状最適化
19	18:36 - 18:51	藤井大地 近畿大学	建築とは何か?
● Session 4		8月15日(木) 9:00 - 10:35	司会：横須賀洋平(鹿児島大学)
20	9:00 - 9:15	有本 清香 東京大学	生木の力学的特性と建築物への利用に関する基礎的研究
21	9:16 - 9:31	早川健太郎 京都大学	フレームモデルを用いた多自由度メカニズムの変形モード解析
22	9:32 - 9:47	路 越 東京大学	実大テンセグリティ構造物の実測値に基づく軸力変動に関する基礎的研究
23	9:48 - 10:03	大迫隆一朗 鹿児島大学	立体要素を用いた3次元構造モデルの形状最適化
24	10:04 - 10:19	松本慎也 近畿大学	今治ラジウム温泉本館の振動特性について
25	10:20 - 10:35	西村 督 金沢工業大学	蒸発冷却システム用舗装ブロックの形状最適化
● Session 5		8月15日(木) 10:50 - 12:09	司会：張 天昊(東京大学)
26	10:50 - 11:05	幸田 雄太 東京大学	建築物の点検に対するCNNの応用についての基礎的研究
27	11:06 - 10:21	堀 雄亮 京都大学	グリッドシェルの形状探索のための3次元弾性梁モデルの開発
28	11:22 - 11:37	尾川航平 鹿児島大学	グリッドシェル構造の幾何学的非線形性を考慮した形状最適化
29	11:38 - 11:53	中楚 洋介 東京大学	人頭有限要素モデルを用いた頭頂衝撃試験の模擬解析
30	11:54 - 12:09	山田耕司 豊田高専	傾斜梁に対する水平動と上下動の実効入力
● Session 6		8月15日(木) 13:00 - 14:35	司会：中楚洋介(東京大学)
31	13:00 - 13:15	古田 響 東京大学	宇宙太陽光発電システムへの応用を目指した超軽量大型平面構造物に関する基礎的研究
32	13:16 - 13:31	蘇 岩 ハルビン工業大学	Form finding and shape optimization of reciprocal structure
33	13:32 - 13:47	水谷 圭佑 東京大学	極限形状に基づく制約付き離散曲線・曲面の生成手法に関する基礎的研究
34	13:48 - 14:03	安田岳史 鹿児島大学	Marionette Meshによる曲面表現を用いた多目的最適化
35	14:04 - 14:19	クバウイワ・チタートン 東海大学	強化学習を用いた構造形態創生に関する基礎的研究
35	14:20 - 14:35	大崎 純 京都大学	機械学習を用いた建築骨組のブレース配置の最適化
● Session 7		8月15日(木) 14:50 - 16:29	司会：萩原伸幸(大同大学)
36	14:50 - 15:08	Sarah FAHLAOUI (元)東京大学	Multi-disciplinary shape optimization for acoustic and structural system [ビデオ]
37	15:09 - 15:24	大坪悠登 近畿大学	粒子法を用いたコンプライアントメカニズムの形態創生
38	15:25 - 15:40	沈 偉 京都大学	Shape and topology optimization of plane frame structure
39	15:41 - 15:56	武藤 宝 東京大学	ユーカリの成長方向の屈性強さの測定
40	15:57 - 16:12	本間俊雄 鹿児島大学	未定
41	16:13 - 16:29	川口 健一 東京大学	未定
● Special Session		8月15日(木) 16:45 - 17:45	司会：小野聡子(近畿大学)
☆	16:45 - 17:45	『イナコスの橋』見学	*移動時間を含む

■登山概要

大分県別府市の鶴見岳（つるみだけ） 標高：1,375 m

登山を行う山は、日本最大の温泉都市別府の源である鶴見岳です。初夏のミヤマキリシマ、秋の紅葉、冬の霧氷と自然に恵まれた山です。登山道には御嶽権現(火男火売神社)や踊り石、馬ノ背といった見所があり、傾斜に緩急がある多彩なルートで登山を楽しめます。

下見時は小雨が降っていましたが、霧深く幻想的な雰囲気でした。山頂には展望台がありますが、残念ながら真っ白でした。天候が良いときは、別府市の全景が望めます。思いのほか山頂は気温が下がり、汗をかくと冷えますので長袖を用意した方が良いでしょう。なお、ホテルの温泉は柔らかい泉質で無職透明な湯です。登山の疲れを癒すには最高です。

【服装】

両手の空くリュックサック

滑りにくい靴、登山靴、トレッキングシューズ等
長ズボン、長袖

【持ち物】

- ・リュックサック
- ・雨具兼防寒具（傘は不可）
- ・飲料水（各自準備）
- ※ 1本（冷凍）は幹事側で用意します
- ・タオル
- ・日よけ用帽子
- ・保険証（もしくはコピー）



■登山スケジュール

ホテルロビー 8:30 集合、出発 8:40

- ・ロープウェイ駐車場 9:10
- ・旗ノ台 9:30
- ・御嶽権現 10:00
- ・分岐点 10:35
- ・踊り石 11:00
- ・馬ノ背 11:45
- ・鶴見岳山頂 12:05

鶴見岳山頂 出発 13:00

- ・分岐点 13:50
- ・御嶽権現 14:20
- ・旗ノ台 15:00
- ・ロープウェイ駐車場 15:20

ホテル到着 16:00



資料作成：横須賀先生（鹿児島大学）